

# 令和6年能登半島地震の被災状況等について

---

令和6年3月1日

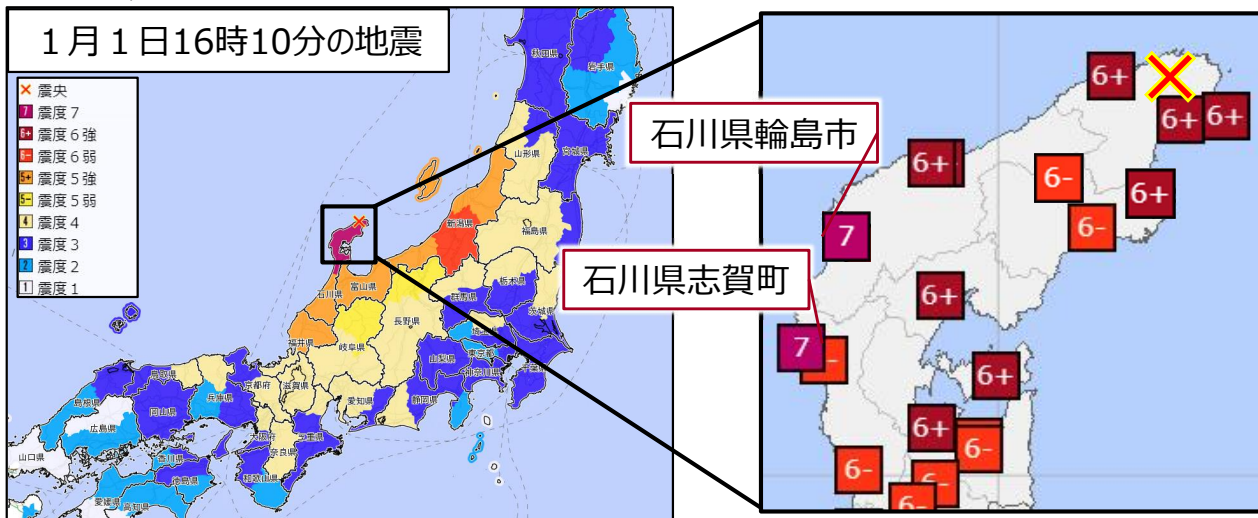
国土交通省 水管理・国土保全局 水資源部

---

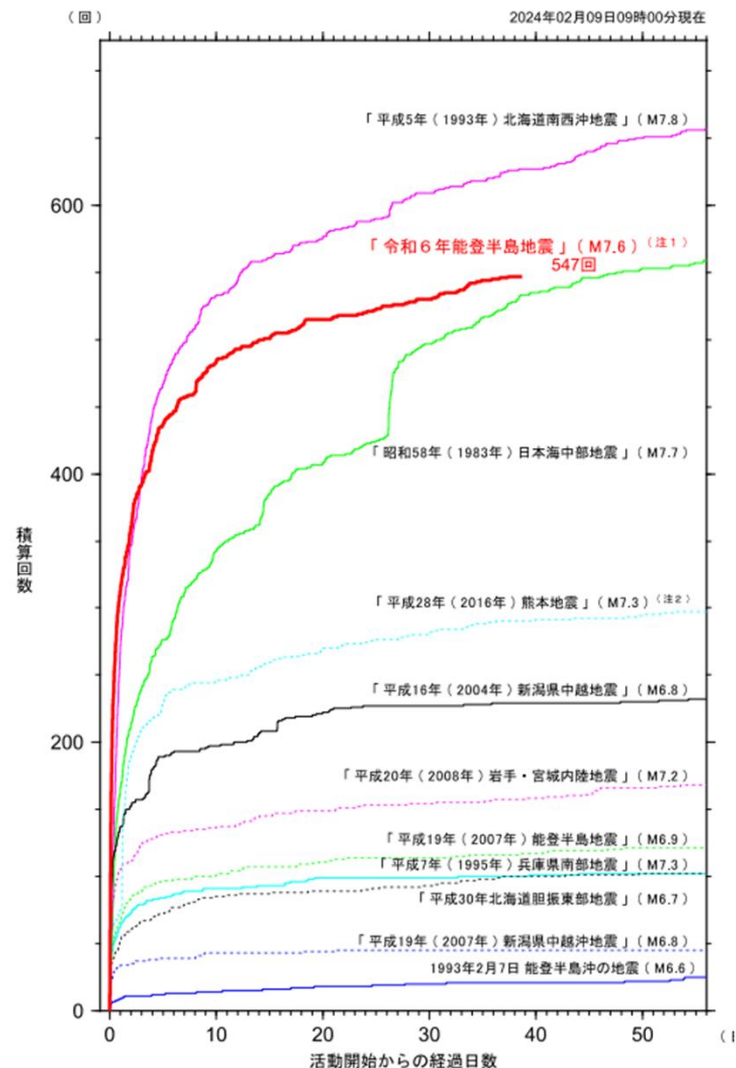
# 「令和6年能登半島地震」の概要（令和6年1月1日16時10分の地震）

- 令和6年1月1日16時10分にマグニチュード7.6、深さ16kmの地震が発生し、石川県輪島市、志賀町で震度7を観測。
- この地震により石川県能登に対して大津波警報、山形県から兵庫県北部を中心に津波警報を発表。

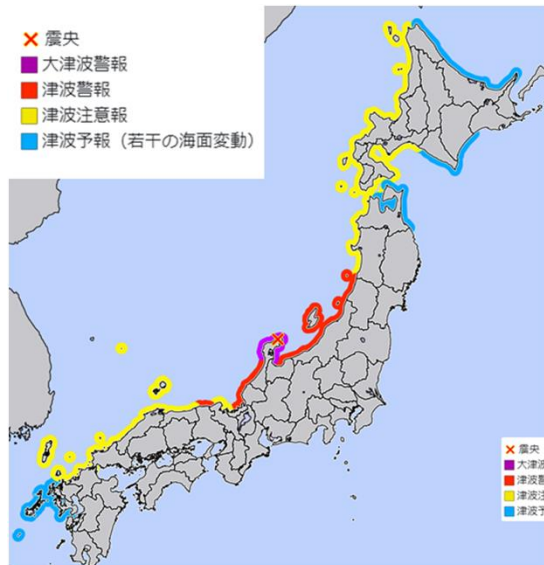
## ■ 震度分布図



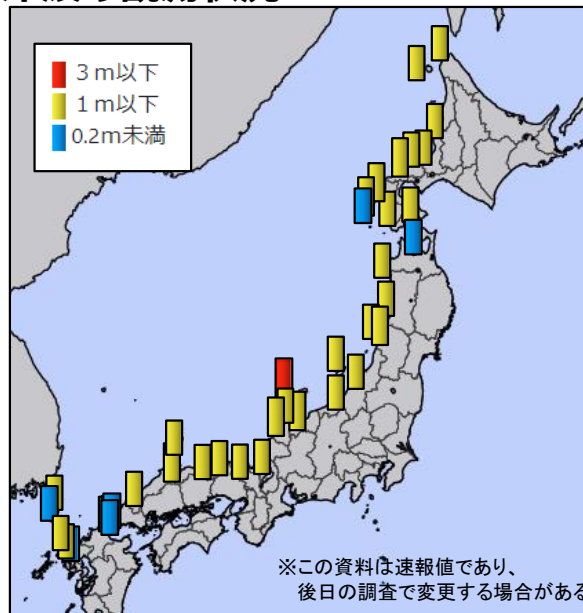
## ■ 陸のプレートでの主な地震活動の地震回数比較（マグニチュード3.5以上）



## ■ 津波警報等発表状況（1月1日16時22分発表）



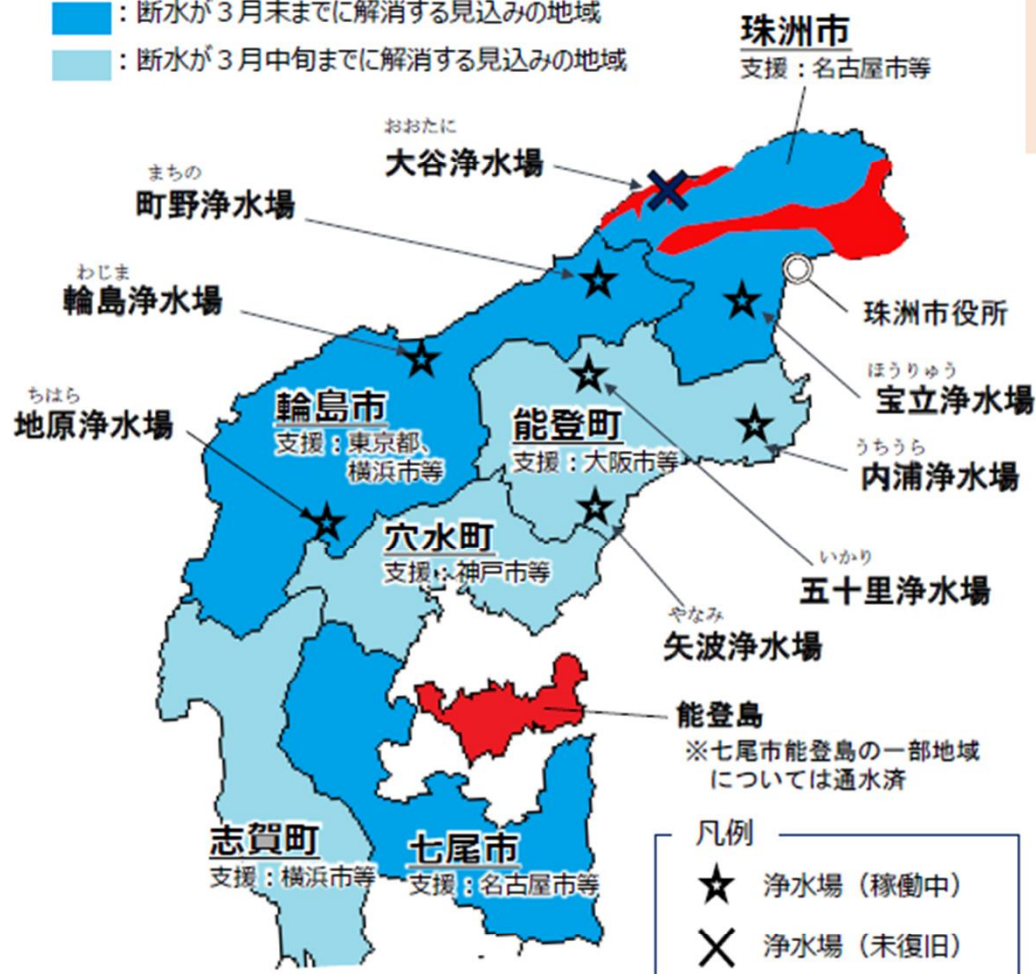
## ■ 津波の観測状況



※この資料は速報値であり、後日の調査で変更する場合があります。  
 ※今回の地震のマグニチュードについては、これまでの最大を示している。  
 （注1）2024年1月1日16時10分（M7.6）の地震を起点にカウントしている。  
 （注2）2016年4月14日21時26分（M6.5）の地震を起点にカウントしている。

# 石川県における断水の解消見込み

- : 断水が4月以降に解消する見込みの地域
- : 断水が3月末までに解消する見込みの地域
- : 断水が3月中旬までに解消する見込みの地域



- 断水は現時点で約7割解消済 断水解消戸数/最大断水戸数  
= 約81,000戸/約111,620戸=72.6%  
注) 2月1日時点では約6割
- 3月末までに9割強の解消が見込まれる。

輪島市	2月末～3月末
珠洲市	2月末以降順次 (一部地域は4月以降)
穴水町	2月 <u>中旬</u> ～3月 <u>上旬</u>
能登町	2月 <u>中旬</u> ～3月 <u>中旬</u>
七尾市	2月末～3月末 (能登島の <u>一部地域</u> は4月以降)
志賀町	2月末 (一部地域は3月末)

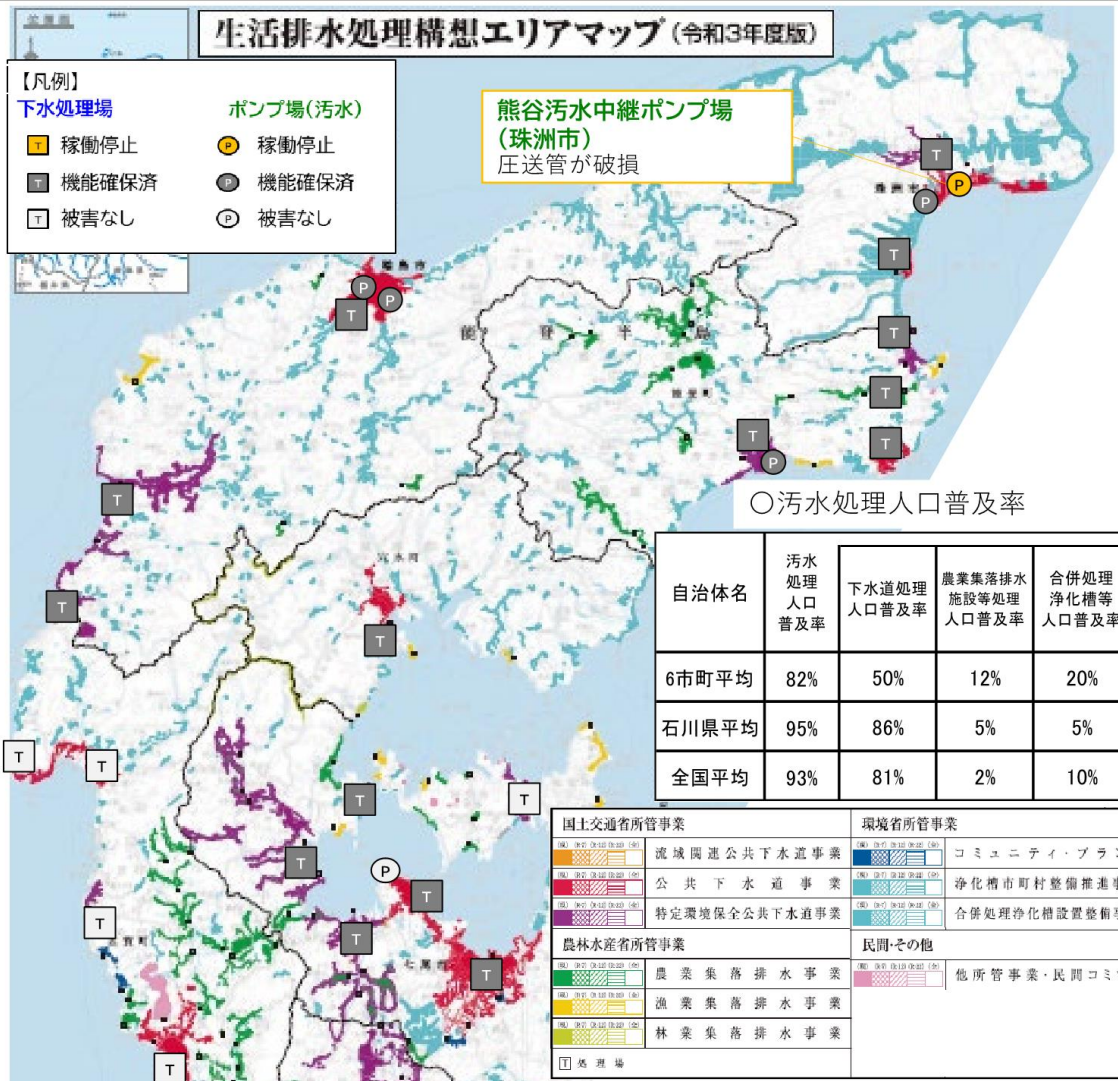
※1月27日石川県公表資料、1月28日七尾市公表資料、  
2月2日穴水町公表資料及び2月7日能登町公表資料を基に作成  
※赤字下線部は前回(第1回(2/1))資料からの前倒しされた部分

## 主な市町の状況

- 輪島市：振動・地盤の変異により断裂・損壊した基幹管路・配水管網を順次復旧作業中。
- 珠洲市：振動・地盤の変異により損壊が激しい主力浄水場は、仮設造設により機能回復し、基幹管路の復旧作業に移行。
- 七尾市：振動により断裂した基幹管路が市街部まで回復し、市街部の配水管網・能登島までの基幹管路を復旧作業中。

# 令和6年能登半島地震に伴う下水道施設の対応状況(石川県)

- 全国自治体の下水道職員や民間事業者（下水道管路管理業協会等）が下水道管路の復旧支援を実施（1/5～）
- 日本下水道事業団により、稼働停止の下水処理場、ポンプ場の緊急支援を実施（1/7～）
- 下水道の復旧については、水道の復旧状況に遅れることがないように、上下水道一体となって早期復旧**に向けた支援を実施（1/8～）
- 集落排水施設（農水省）、浄化槽（環境省）と連携し、早期復旧に取り組む



○上下水道一体となった復旧の例（集落排水、浄化槽含む）

施設	復旧見込		備考
	1月末	2月末	
七尾市 上水道	→	→	岩屋浄水場のエリアの一部地域
七尾市 汚水処理施設	下水道	→	上水道の復旧に遅れることがないように応急対応を実施
	集落排水	→	
	浄化槽	→	

○下水道管路の状況

自治体名	全管路延長 (km)	被害なし・流下機能確保 (km)	
		第1回会議(2/1)時点	現在
七尾市	231	157 (68%)	184 (80%)
輪島市	172	52 (29%)	80 (47%)
珠洲市	104	6 (6%)	10 (10%)
志賀町	148	137 (93%)	140 (94%)
穴水町	39	9 (24%)	15 (38%)
能登町	79	45 (58%)	52 (66%)
6市町計	773	406 (52%)	480 (62%)
石川県計	6,334	5,840 (92%)	5,994 (95%)

○応急対応の事例



七尾市  
バイパス管により下流のマンホールに送水



能登町  
バキューム車により下水処理場へ運搬

残りの340km（内6市町293km）については流下機能の有無を確認中  
※流下機能なしが確認された箇所では、バイパス管の設置などの応急対応により流下機能を確保

○処理場・ポンプ場の復旧状況

	発災当初	現在
下水処理場 稼働停止	15箇所	0箇所
ポンプ場 稼働停止	5箇所	1箇所

- R6能登半島地震における給水支援として、(独)水資源機構が保有する可搬式浄水装置2台を投入。
- 地震により浄水能力が失われた石川県珠洲市において、郊外にある亀ヶ谷(かめんた)池で給水支援。
- 1月9日(火)から生活用水、12日(金)からは飲用水を提供中。
- 水資源機構の職員が3名常駐し、現地に設置された災害対策車(注1)に寝泊まりしながら給水活動(8:00~18:00)を支援。

### 【可搬式浄水装置の特徴・効果】

- ・ 海や河川から取水して浄水することが可能であり、飲料水としても利用可能。処理能力は、1台50m<sup>3</sup>/日。
  - ・ ほとんどの給水車が金沢市と7時間以上(注2)かけて往復しているところ、珠洲市役所まで約20分に短縮される。大型給水車 約15台分/日(注3)の往復を解消。
- (注1) 関東地方整備局所有の災害対策車。(注2) 深夜早朝の場合(1/9時点)の所要時間。(注3) 稼働率を75%、給水車の容量約5000lと仮定。

### 【現地の声】

- 被災地域で水が必要となる中で、安定的な給水支援を行って頂き大変助かる。(珠洲市)
- 給水ポイントが近くにできたことや安定的に給水して頂けるので大変助かる。(名古屋市上下水道局)
- 入浴施設に水を給水しているが、入浴施設の利用者から感謝の言葉を頂いている。(自衛隊)



# 令和6年能登半島地震 緊急水源としての地下水活用事例

- 大規模災害時における代替水源としての井戸(地下水)の活用は有効的な手段の一つであり、地域防災計画に位置付けているケースも見られる。
- 羽咋市では、能登半島地震発生翌日の1月2日に、防災情報「利用できる井戸水の案内について」のメール(羽咋市安全・安心メール)を市民に発信。1月23日現在、32箇所の井戸水を紹介。
- 穴水町では、能登半島地震による停電を免れた諸橋地区において、家庭の井戸水を避難所のトイレ用水として活用(穴水町への聞き込みによる)。

石川県 羽咋市

本文へ移動 文字サイズ変更

羽咋市からの防災情報

## 利用できる井戸水の案内について

井戸水等の一般開放の提供を頂いた箇所を案内します。  
井戸水ですので、トイレの水しか使用できません。ご注意ください。

なお、提供していただいた井戸水は個人もしくは会社の所有になります。  
節度をもってご利用をお願いします。

会社提供の井戸水の地図を添付しますので参照ください。

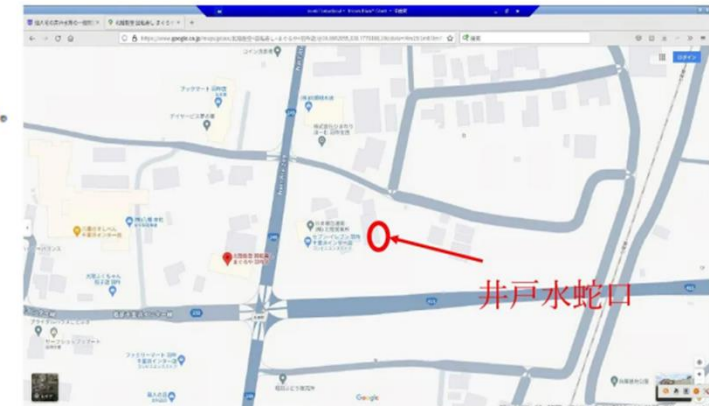
地域整備課上下水道管理係

電話：0767-22-7193

ファクス：0767-22-9643

20240102 井戸水提供情報(岡田建設).pdf

羽咋市兵庫町 11-1 岡田建設工業株式会社 井戸水



## 羽咋市安全・安心メールの掲載履歴

### 2024年01月02日：利用できる井戸水の案内について

井戸水等の一般開放の提供を頂いた箇所を案内します。  
井戸水ですので、トイレの水しか使用できません。ご注意ください。

なお、提供していただいた井戸水は個人もしくは会社の所有になります。  
節度をもってご利用をお願いします。

会社提供の井戸水の地図を添付しますので参照ください。

添付ファイルはこちらからご確認ください。

<https://plus.sugumail.com/usr/hakui/doc/517151>

地域整備課上下水道管理係

電話：0767-22-7193

ファクス：0767-22-9643

羽咋市HPより

石川県 能登半島 穴水町

ホーム 行政情報 暮らしの情報 観光ガイド 移住・定住 ふるさと納税

HOME > 暮らしの情報 > 穴水町の防災

## 防災

穴水町は、平成19年3月25日に発生した能登半島地震を経験し、つい忘れがちな災害の恐ろしさ、平素の備えの大切さを教えられました。  
近年では、地震に限らず毎年のように日本の各地において、台風や集中豪雨(ゲリラ豪雨)などによる災害が発生し、国民の生命や財産に大きな被害を与えています。また、東日本大震災により発生した津波では、甚大な被害がでました。

災害が発生した時、災害の規模をいかに抑え、まず自分の安全を確保するとともに、最寄りの避難場所へ避難することにより、被害を最小限に止めることができます。  
また、日頃から避難場所の確認や防災知識の向上を図ることにより、地震や水害などの災害に対する「備え」しておくことが重要です。

穴水町では、穴水町地域防災計画を策定するとともに、洪水ハザードマップや津波ハザードマップなどを作成し、指定避難場所を公開しています。また、防災に関する補助も行っていますので、あわせて、災害に対する備えにご活用ください。

穴水町HPより



穴水町避難所マップ(穴水町HPより)



家庭の井戸水を避難所のトイレに活用[諸橋公民館](穴水町HPより)

《現地の声》・大規模災害が発生した際に代替水源として円滑に活用出来るよう、日頃からの備えとして災害用井戸の整備や登録しておくことの重要性について痛感。

・飲料用としては使用できなかったが、井戸水を生活用水として活用することが出来た。市の情報発信にも感謝。

# 令和6年度能登半島地震 能登空港での雨水利用について

## ●能登半島地震発災時における能登空港での雨水利用

能登空港では元々、施設の屋根に降った雨水を地下にある雨水貯留槽（500m<sup>3</sup>）に貯め、トイレ洗浄水に使用。

能登半島地震の際、水が止まって給水車が来ていない状態でも、非常用発電を使ってポンプで水を汲み上げて空港内のトイレ洗浄水に使用。

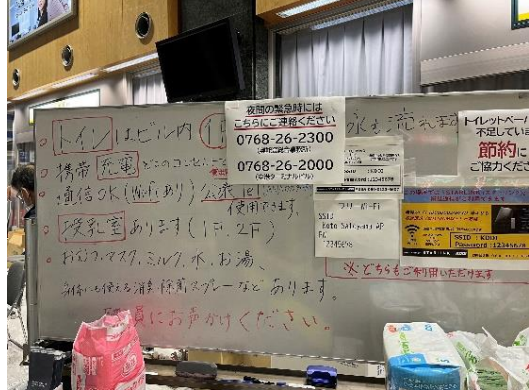
給水車が来るまでの1週間、雨水のみでトイレ洗浄水を使用することができた。



滑走路の貯水槽



建物地下に設置された雨水貯留槽



能登空港でのトイレ使用状況  
出典：国土交通省



### ■主な経緯

- 1/1 能登半島地震(輪島市震度6強)発生  
断水、停電  
非常用発電で火災が発生したため、ポンプで水を汲み上げることができず、雨水利用もできなかった。
- 1/2 非常用発電を復旧し、水をポンプアップしてトイレ洗浄に使用開始(トイレ洗浄のみで手洗い不可)
- 1/6 給水車の給水開始  
給水車の給水と組み合わせることで、トイレ洗浄と手洗いも可能に。
- 1/22 避難者、地域住民、自衛隊、消防隊、警察官等1日3,000人(推定)がトイレを使用。

### ■施設概要

- 名称:能登空港ターミナルビル
- 構造:鉄骨鉄筋コンクリート造4階(一部地下1階)
- 面積:9,491.82m<sup>2</sup>
- 所在地:石川県輪島市三井町洲衛 地内
- 完成:平成15年(2003年)
- 雨水貯留槽容量:500m<sup>3</sup>

出典：石川県ホームページ

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/eizen/noto/airport/airport.html>

平時から雨水の利用を進め、発災時の代替水源として備えることが重要。